

IV 計画の推進に向けて

01 計画の進捗管理

計画の実効性を高めるためには、施策の成果を客観的に評価し、取組や手法を改善していくことが求められます。

このことから、本計画では、計画（PLAN）→実行（DO）→評価（CHECK）→改善（ACTION）という、いわゆるPDCA サイクルによる進捗管理を行います。

具体的には、行政評価を活用し、重点施策ごとに設定した成果指標の実績や各施策のもとで実施する重点事業の取組状況等を評価・検証します。また、社会情勢の変化を踏まえつつ、ウェルビーイング指標を用いた評価手法や、地域経済に関するデータ等も活用し、より高い成果を上げるための改善策を講じることで、計画を着実に推進します。

02 計画の推進体制

本市では、「県都まえばし創生本部」を設置し、地方創生・人口減少対策に関する庁内横断的な取組や第七次前橋市総合計画の策定について議論をしてきました。

引き続き、この推進体制のもと、政策方針に掲げる将来都市像の実現に向けて、本計画の積極的な推進を図ります。

03 新しい価値の創造都市推進プロジェクト

総合計画に位置付けられた取組のうち、関連性が高い取組同士については、部局横断的なプロジェクト体制のもとで取組を推進することで、施策間・事業間連携を促進し、より効果的・効率的な計画推進を図ります。

PDCAサイクルによる進行管理と推進体制のイメージ図

